



太宰府東中学校の朝に聞こえる音楽は「花のワルツ」(チャイコフスキー作曲)。思わず、足取りが軽くなり、「今日もいいことがある」とうきうきします。そのような中、太宰府東中の生徒の多くの皆さんは笑顔で気持ちのいいあいさつをしてくれます。その明るい声で、「今日も頑張れる」と勇気もらっています。このような気持ちにしてくれる生徒の皆さんのあいさつの力は計り知れない大きさです。「笑顔であいさつすることは当たり前」かもしれませんが、そのあいさつで知らず知らず相手に心を癒し、元気づけているものです。ポイントは「自分から」「目を見て」「笑顔で」。このポイントを全員でクリアし、これまで以上につながりを意識しながら絆を深めていきましょう。

さて、本年度の太宰府東中の重点目標として「省察力」「人間関係形成力」「挑戦力」の3つを設定しました。生徒の皆さんには、自分のよさをしっかりと自覚すること(省察力)、誰にでも自分からあいさつや声掛けをしてつながること(人間関係形成力)、自己ベストに向け、諦めずに取り組むこと(挑戦力)を身に付けてほしいと思っています。

学校の教育目標 **豊かな人間性とたくましさを兼ね備え、  
志をもって主体的に学び続ける生徒の育成**  
校訓 **「健康」「叡知」「敬愛」**

本年度の重点目標を達成する生徒の姿

省察力	自分の心を素直に見つめ、自分のよさを自覚し、課題を改善しようとする生徒 →「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言えるようになること
人間関係形成力	誰とでも仲良くし、積極的に他者に声をかけ、つながろうとする生徒 →誰にでも、自らすすんで相手の目を見てあいさつし、独りぼっちをほっとかないこと
挑戦力	自分で限界をつくらず、積極的に挑戦し、目標を突破しようとする意欲のある生徒 →高い目標を設定し、計画的に取り組み、一度や二度の失敗で諦めないこと

**「創力戦(そうりょくせん)」で挑む 第35回体育会**

4月28日(水)体育館に全校生徒が一堂に会して行った体育会結団式を皮切りに、体育会の練習が始まりました。体育会のスローガンは「創力戦」。「総力戦」にかけて、生徒全員で取り組む体育会を目指すというもので、自分たちの力で創り上げ、全校生徒が全力で一つの目標に向かって一生懸命に取り組む太東生徒になりたいという思いが詰まっています。このスローガンが発表されたとき、なんて素晴らしいスローガンなんだろうと心が躍りました。これまでどおりではないからこそ、太東中のすべての生徒が起こすアクションがこれまででは想像できないフロンティア精神にあふれた体育会を創るのだと考えるだけでわくわくしました。

その体育会に向けての取組を通して、さらに成長するため実践してほしいことを結団式で話しました。一つ目はできるだけ多くの「ありがとう」を声に出してということ。二つ目は、自己ベストを尽くすこと。「ありがとう」は、周りのことを見て、周りのことに気づいて、周りのことを感じるから言えるもの。だから「ありがとう」という言葉には「思いやり」がついてくるはずだということ。自己ベストのためには、きっと「一生懸命」に走ったり踊ったりするはずであること。「ありがとう」と「自己ベスト」つまり「思いやり」と「一生懸命」が溢れる体育会にするため、生徒とともに教職員一丸となって頑張っていきます。

体育会開催に向け、新型コロナウイルス感染症対策等で保護者の皆さまにもたくさんのご協力とご理解をいただき、心から感謝申し上げます。

